

筆の都トピックス

秋の叙勲

勲六等単光旭日章

伝統工芸士

福田内 茂さん(81歳・萩原)

【元伝統工芸士会会長】



熊野筆が昭和50年に毛筆産業として全国で初めて通商産業大臣(現経済産業大臣)より「伝統的工芸品」の指定を受けて以来、福田内さんは「伝統工芸士」として活躍されています。

羊毛、兼ごう筆を得意とされ、伝統工芸士会会長を務めるなど、町内外で多大なるご尽力をされました。「その時代によって筆にも流行があります。もちろん人によっての好みもあります。筆は使う人があってはじめて生きてきます。使う人のことを常に考えて、努力しています。」と語られる福田内さん、誠におめでとございました。

経済産業大臣賞受賞

鳥根県松江市で開催された

平成13年度全国伝統的工芸品

月間全国大会で二人の方が

経済産業大臣賞を受賞されました。

伝統工芸士

中川 敏朗さん(65歳・中溝)

伝統工芸士会会長



伝統工芸士

仁井本不二男さん(67歳・中溝)

伝統工芸士会副会長



熊野町商工業優秀従業者表彰

9月23日祝、筆まつり会場

において、熊野町の商工業に

従事し、振興に寄与された方

を表彰する平成13年度熊野町

商工業優秀従業者表彰式が行

われ、次の方々が表彰されました。(敬称略)

毛筆功労者 (地区)

小澤 武博(中溝)

檉原 洋子(焼山)

北村 光司(中溝)

上本 珠恵(中溝)

永年勤続者 (地区)

工藤 満智恵(平谷)



社団法人広島県身体障害者団体連合会会長表彰 団体功労者賞受賞

庄原市民会館で開催された

広島県身体障害者福祉大会で、

身体障害者福祉の向上のため

に積極的に活動された、白石

儀角さん(神田)が団体功労

者賞を受賞されました。

白石 儀角さん(82歳・神田)



銭太鼓で、県優秀賞

山川流高杉会連合)

10月14日

加計町で行

われた「け

んみん文化

際・二〇〇

一」(広島

県民文化祭

実行委員会主催)において、

民族芸能の祭典・銭太鼓の部

で山形流高杉会(連合)が優

秀賞を受賞しました。

山形流高杉会(連合)は、

各公民館の銭太鼓グループが

集結したものです。一致団結

して、日頃の練習の成果を十

分に発揮され、今回の受賞に

いたりしました。

おめでとございました。



熊野第四小学校

広島県知事賞に輝く

平成13年度学校環境緑化コ

ンクールにおいて、熊野第四

小学校の活動が、特選の広島

県知事賞を受賞しました。

第四小では「やさしい心を

咲かせよう」のテーマで、

「3人3鉢」の協力栽培や、

春と秋の「熊四小みどりの週

間」での地域とのふれあいな

どを展開し、「全国花いつぱ

いコンクール」でも毎年優秀

賞を受賞しています。今回は

先輩たちやPTAの皆さんが

植えてこられた樹木も評価の

対象となりました。

今も校内ではサルビアやパ

ンジーが元気に咲いています。

子ども達が丹精こめた花々を

ぜひ立ち寄ってご覧ください。



(学校教育課)

第67回筆まつり開催&

大作席書石碑建立

9月23日祝、恒例の筆まつ

りが神山神社を中心に行われ

町内外から約6万人もの人々

が訪れ、筆まつりを楽しみま

した。

今年はふで娘の交代式があ

筆の都トピックス

り、熊野中学校のグラウンドでは、より町民の皆さんに参加していただけるようコミュニケーション広場でのステージ出演など新しい催しも行われました。

今年の筆まつりで、歴代の大作席書の先生方の作品が石碑として筆の里工房の坂面大池の周辺に9基、建立され、除幕式が行われました。



(企画課)

筆の都リサイクルフェア

2001を開催

10月21日、町民会館で「三世代で考えよう よみがえるもののいのち」をテーマに筆の都リサイクルフェア2001が開催されました。

あいにくの雨にもかかわらず、約1千人の来場者が身近な環境問題である「ごみ減量」や「リサイクル」にふれあ



ました。

リサイクルフェアへご来場いただいた皆様、イベントを盛り上げるため、円滑な運営にご尽力いただいたスタッフ、関係者の皆様に感謝申し上げます。

筆の都リサイクルフェア2001実行委員会(生活環境課)

第34回筆の都

町民文化祭開催

10月27日・28日の2日間、

町民会館で第34回町民文化祭が開催され、多くの来場者でにぎわいました。町内で活動しているグループ等が作品展示、芸能発表、バザーを行い、日頃の成果を発表しました。

普段は異なる活動をしている人たちが一つとなつて、来場者に楽しんでもらえるよう、イベントなども協力して行

ました。ボランティア等の協力者がいるなど、文化祭を通じて人の輪やリーダーが育っています。また、文化祭がきっかけで活動を始められるという嬉しい話もあります。

開催にあたり、ご協力をいただきました皆様、厚くお礼申し上げます。



近隣の方をはじめ、来場者の方にはご協力をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

筆の都町民文化祭実行委員会(生涯学習課)

第三児童クラブの児童が

『花と歌』をプレゼント

青少年育成くまの町民会議では、11月の青少年健全育成強調月間行事の一環として11月21日に役員と第三児童クラブの児童が、町内の養護老人ホーム「和楽園」の皆さんに花を贈りました。この花は今年10月から児童自らが育て上

12月4日(10)日は人権週間です

「育てよう あらゆる差別のない社会」

世界の平和と人類の幸福を願って、1948年12月10日に、国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。

この宣言は、人間は誰もが尊厳と価値を認められ、人間として当然持っている基本的権利をお互いに尊重しあわなければならぬことを表明しています。

女性の地位を高めよう
子供の人権を守ろう
高齢者を大切にすることを育てよう
部落差別をなくそう

障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
アイヌの人々に対する理解を深めよう

外国人の人権を尊重しよう
HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう

刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
「人権週間」を機に、私たち一人ひとりが人権の大切さについて再認識し、明るく住みよい社会をつくりましょう。

(住民課同和対策室 820 5604)

げたものです。お年寄りの皆さんは、毎年贈られる『花と歌』の交流会を楽しみにしておられます。



(生涯学習課)

人権総合相談所開設

とき 12月18日(火)

午前10時～午後3時

ところ 町民会館

相談員

《人権擁護委員》

向久保健藏 854 2810

杉 美子 854 0671

寺西 善彦 854 3263

岡本 順子 854 1418

行政相談員

小坂田 忠 854 1629

主催 広島人権擁護委員協議会・広島法務局・総務省

(住民課同和対策室・総務課)